

横浜総合病院を受診された患者さまへ

横浜総合病院（消化器センター）では、以下の研究を実施しております。
研究の対象者となる方（または代理人）で、この研究について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、下記の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

「腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術後における傍ストーマヘルニアに関する検討」

【研究の概要】

・研究の目的

腹会陰式直腸切断術における傍ストーマ造設経路については簡便性や挙上腸管長を考慮し、後腹膜経路ではなく腹壁へ直接挙上されることがある。しかし後腹膜経路挙上に比して直接挙上では、術後の傍ストーマヘルニアの発生頻度が多いとされる。当研究では当院で施行された腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術について検証し、合併症低減のためによりよい術式対応について検討する。

・研究の対象となる方

2012年4月以降に当院で腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術を実施された方。

・利用する試料、情報

年齢、性別、診断名、治療に関する情報、合併症に関する情報など。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは氏名や住所等の個人を直接特定できる個人情報は削除いたします。
また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる個人情報は利用しません。

【お問い合わせ先】

本研究に対するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

横浜総合病院 消化器センター 連絡者氏名：嶋村和彦 電話：045-902-0001